

8月8日に日向灘を震源とした地震発生に伴って「南海トラフ臨時情報」が発表されました。今回はこの南海トラフ臨時情報について解説いたします。

そもそも【南海トラフ地震】とは？

南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域に発生する大規模地震です。過去にも100～150年周期で繰り返し発生しています。広い領域で同時に地震が発生したり、隣接する領域で時間差で発生するなど、その発生過程には多様性があると言われています。今後30年以内にマグニチュード8～9クラスの地震が発生する確率は**70%～80%**(令和4年1月1日時点)と言われています。



【動画】南海トラフ臨時情報が2分でわかりやすく！
(内閣府ホームページより)



<https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/index.html>

【南海トラフ地震臨時情報】とは？

南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合などに、気象庁から発表される情報のことです。情報名の上にキーワードが付記され、「南海トラフ地震臨時情報〇〇」等の形で情報発表されます。



M6.8以上の地震、通常と異なるスロースリップ
(ゆっくり滑り)などの現象発生

～約30分後

「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」

最短2時間後

専門家による評価検討会

巨大地震警戒

津波避難が間に合わない地域は事前避難

巨大地震注意

日頃の備えを再確認
必要に応じて自主避難

調査終了

地震の発生に注意しながら通常の生活を行う

編集後記

今年の夏は「大社旋風」に胸を躍らせた方も多かったと思います。災害級の厚さの中、元気と笑顔と感動をもらった思い出に残る良い夏でした。💎
青春っていいですね。(DiMCOC内線:3040)

